

# 令和6年度国際交流推進功労者表彰 受賞者名簿

団体の部 6団体

名称	所在地	主な功労
<small>おわりあさひがいこくじん</small> 尾張旭外国人のための <small>にほんごきょうしつがい</small> 日本語教室会	尾張旭市	尾張旭市内の外国籍住民に対し、個々のレベルにあわせた日本語学習サポートを継続して行った。 日本語学習だけでなく日本文化を体験するイベントや、教室の外国籍住民が地域の小学校へ出向き、母国を紹介するなど交流の場を設け、地域の多文化共生や国際理解の推進に貢献した。
スリーエス (SSS)	刈谷市	小中学校にボランティアを派遣し、外国につながるを持つ児童・生徒に対し、個別の学習支援「取り出し授業」を行った。 また、地元企業の協力を得ながら刈谷市内で放課後教室を開催し、幼児から高校生までの学習支援を実施した。教室は「母語」で仲間と話せる居場所の役割も果たしており、地域の多文化共生の推進に貢献した。
<small>ていあいえー</small> TIAボランティアグループ <small>えいご</small> 英語ボランティアGLOBE	豊田市	地域住民に海外のことを知ってもらう機会として、テーマとした国の講師やゲストを呼び、その国の文化を紹介するイベントを多年にわたり数多く開催した。 イベントでの通訳など国際交流に役立つ英語勉強会を継続し、ボランティアの養成、スキルアップにつなげるなど、地域の国際交流や国際理解の推進に貢献した。
<small>とよかわしこくさいこうりゅうきょうかい</small> 豊川市国際交流協会 <small>にほんごきょうしつがかいよる</small> 日本語教室部会夜クラス	豊川市	豊川市及び近隣地域の外国籍住民に、学習者の目的やレベルに合わせたクラスで日本語学習サポートを行った。期末交流会や課外授業を通して、楽しく学ぶ機会の提供も行い、実りある教室活動に努めた。学習者とボランティアの交流を重視し、信頼関係が築ける場としての教室を28年間提供し続け、豊川市の多文化共生の推進に貢献した。
<small>にほんせきじゅうじとよたかngoだいがく</small> 日本赤十字豊田看護大学	豊田市	国際的に活躍できる看護師の育成をめざし、海外で国際的救援活動や保健活動を体験する実習や、タイ赤十字看護大学と相互に学術・文化交流を行った。 また、カンボジアの小学校で保健教育活動を行う学生サークルへの支援や、地域貢献として豊田市内のブラジル人学校で児童生徒の身体測定を実施するなど、国際協力や地域の多文化共生の推進に貢献した。
<small>とくていひえいりかつどうほうじん</small> 特定非営利活動法人 レスキューストックヤード	名古屋市	四川大地震で現地支援とその後の四川地域の人々との交流を実施した。 名古屋市内で外国籍住民を対象に多言語で資料を作成し、防災訓練を実施、近年は「あいち・なごやウクライナ避難者支援ネットワーク」の事務局として先導して避難民に寄り添った支援をするなど、国際協力や地域の多文化共生の推進に貢献した。

(50音順)